

# Dell APEX Block Storage for AWS

世界最高水準の拡張性を備えたクラウド ブロック ストレージ サービス<sup>1</sup>

## シンプルさ

- **自動導入**：AWSへのブロック ストレージの導入と構成はシンプルで簡単
- **管理の簡素化**：使い慣れたツールを一貫して活用してマルチクラウド環境全体でストレージを管理
- **効率的な統合**：一貫性のあるマルチクラウドストレージ体験を通して、異なるクラウド リソースやワークロードを統合

## 俊敏性

- **極めて高い汎用性**：データベース、分析、開発/テスト、仮想化、コンテナなど、さまざまなワークロードを最適化
- **シームレスなデータ モビリティ**：マルチクラウド環境間でデータを効率的に移動してさまざまなAWSサービスを活用
- **リニアな拡張性**：高いパフォーマンスと低いレイテンシーで、負荷の高い予測不能なワークロードに対応

## 管理性

- **高度なデータ サービス**：シン プロビジョニング、スナップショット、バックアップ/リストアなどのエンタープライズ クラスの機能でSLAを達成
- **卓越した耐久性**：不要なレプリケーションやデータ コピーを行わずに、複数のアベイラビリティ ゾーンにデータを効率的に配置
- **継続的なセキュリティ**：ロールベースのアクセス制御、シングル サインオン、暗号化、フェデレーションIDにより、ゼロトラストの導入を加速

## パブリッククラウドでのミッション クリティカルなアプリケーションに関する課題

マルチクラウド戦略の一環としてパブリッククラウドを導入する組織は、俊敏性を向上させ、アプリケーション導入時間を短縮し、総合的なタイムトゥバリューを短縮しようとしています。ただし、パフォーマンス、拡張性、耐久性に制限があるため、一部のミッション クリティカルなワークロードを実行するには、パブリッククラウドは有力候補とは考えられていませんでした。これに一貫性のないスループット、アプリケーション要件を満たすために必要になる容量の料金、ワークロードの移行が加われば、パブリッククラウドへの拡張はさらに難しくなります。また多くの場合、パブリッククラウドベースのストレージ リソース全体にわたってパフォーマンスと容量使用率を監視することは困難です。

## AWS用のエンタープライズ クラスのブロック ストレージ

Dell APEX Block Storage for AWSを使用すると、これらの制限やリスクなしに、パブリッククラウドで多様なワークロードを実行できます。柔軟な導入オプションとエンタープライズ クラスの耐久性により、業界で定評のあるデル・テクノロジーズの革新的なストレージ ソリューションを活用したシンプルなパブリッククラウド体験が提供されます。

## 99.9999%の可用性を実現する設計<sup>2</sup>

Dell APEX Block Storage for AWSを使用すると、Dellのエンタープライズ クラスのストレージのパフォーマンス、拡張性、耐久性と、パブリッククラウドがもたらす経済性、コンピューティング、俊敏性を組み合わせて、両方のメリットを最大限に活用できます。

## 究極のパフォーマンスと拡張性

Dell APEX Block Storage for AWSのスケールアウト ソフトウェア アーキテクチャは、クラスター内の複数のインスタンスにまたがるストレージを集約して、極めて高いパフォーマンスを発揮します。これにより、1つのクラスター内でコンピューティングを最大2048インスタンスまで、またはストレージを最大512インスタンスまで個別に拡張できます。

実際、Dell APEX Storage Block for AWSは、ネイティブのクラウドベースのストレージ ボリュームの限界を超えながら、低レイテンシーで極めて大きなIOPSを提供するため、高いパフォーマンスを必要とするミッション クリティカルなユース ケースも含め、ブロックベースの幅広いワークロードを実行できます。

APEX Block Storage for AWSは、  
ネイティブ クラウド ブロック ストレージと比較して  
100倍以上のパフォーマンス アップを実現<sup>3</sup>

## シンプルな導入、管理、モビリティ

通常のワークロードではElastic Block Storage (EBS)ボリュームを使用して、また、高いパフォーマンスが必要なユース ケースではEC2インスタンス ストアを使用して、Dell APEX Block Storage for AWSを導入できます。Dell APEX Navigator for Multicloud Storageを使用すると、簡単な4つのステップで構成して導入することができ、ワークロードの容量、パフォーマンス、耐久性の要件をサポートするために必要なインスタンス タイプが最適化されます。

Dell APEX Navigator for Multicloud Storageは、複数のパブリッククラウドにまたがるDell StorageエンドポイントをDell APEX Consoleから一元管理し、サイロ化された体験を解消して、マルチクラウド ストレージ管理をさらにシンプルにします。これにより、ITOpsとストレージ管理者は、パブリッククラウドでDell Storageを安全に導入、構成、管理、監視することができます。

データ モビリティは、オンプレミス環境とAWS環境間や、パブリッククラウド内の異なるリージョン間で効率的かつシームレスに行われます。このサービスでは、データの保護とモビリティに非同期レプリケーションとスナップショットを活用して、高速かつ効率的なデータ転送を可能にし、ディザスター リカバリー用のバックアップ コピーを提供して、ロックインも回避できます。

## ネイティブ パブリック クラウド ストレージと比較して最大87%のコスト削減<sup>4</sup>

### マルチAZとエンタープライズ データ サービス

Dell APEX Data Block Storage for AWSは、複数のアベイラビリティ ゾーン (マルチAZ) にデータを分散する独自の機能を備え、AZ間でのデータの余分なコピーやレプリケーションなしに、データへのアクセスを確保できます。ネイティブのフォールト セット機能を使用して、3つ以上のアベイラビリティ ゾーンにデータを分散し、AZの障害に対する保護を強化します。

Dell APEX Block Storage for AWSでは、シン プロビジョニング、スナップショット、レプリケーション、ボリューム移行、バックアップ/リストアなどのエンタープライズ クラスの機能も利用できます。極めて高いパフォーマンスと拡張性に加え、実績のあるエンタープライズ データ サービスを備えたこのソリューションは、大規模なデータベース、分析、開発/テスト、仮想化、コンテナなど、最も困難なワークロードをサポートするのに最適です。

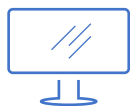
### Dell ProSupport Infrastructure Suiteによるエンタープライズ レベルのサポート

Dell ProSupport Infrastructure Suiteは、データセンターからエッジやクラウドまで、ストレージ ソリューションを管理するためのエンタープライズ レベルのサポートを提供します。ProSupportは、24x7の包括的でプロアクティブなサポートを提供します。ProSupport Plusは、ミッション クリティカルなサポートを提供し、リモートのシニア サポート エンジニアと担当のサービス アカウント マネージャーに優先的にアクセスできます。ProSupport Infrastructure Suiteにより、ワークロードの可用性を最大限に高め、ITスタッフの生産性を向上させることができます。

### 概要

Dell APEX Block Storage for AWSを使用すると、パブリッククラウドでのブロック ストレージ体験をモダナイズして合理化し、ワークロード要件の予期しない変更迅速に適応し、信頼性の高いエンタープライズ クラスのデータ サービスで安心感を手にすることができます。エンタープライズ オンプレミス ブロック ストレージの実績のあるすべての機能がパブリッククラウドで利用可能になり、ブロックベースのどのようなワークロードでも自信を持ってクラウドで実行できるようになります。

## Dell APEX Block Storage for AWSは、業界最高レベルの耐久性と柔軟性を備えたクラウド ストレージ サービスです<sup>1</sup>



Dell APEX Block Storage for Public Cloudの[詳細はこちら](#)



デル・テクノロジーズのエキスパートに[問い合わせる](#)

<sup>1</sup>AWS、Azure、Google Cloudに導入可能なストレージ ソフトウェアに関するDellの分析に基づきます (2023年5月)。CLM-007736およびCLM-007738。

<sup>2</sup>パフォーマンス関連の主張は、Dellの内部テストに基づきます (2023年10月)。

<sup>3</sup>2023年9月に実施された、最大IOPSについて公開されている結果を比較したDellの分析に基づきます。単一のAmazon EC2インスタンス ストア (i3en.12xlarge) とNVME 接続ストレージを使用し、4KB IO サイズをSDSあたり100%のランダム読み取りで実行した場合のAPEX Block Storage for AWSの最大限のパフォーマンス。パブリッククラウド ボリュームがストレージ プール全体のパフォーマンスを単一ボリュームに統合することを想定しています。実際の結果は状況によって異なります。

<sup>4</sup>デル・テクノロジーズの委託によるSilverton Consultingのホワイトペーパー『Conceptual TCO: Dell APEX Block Storage for Public Cloud』(2023年10月)に基づきます。システムは、7,740 KIOPSのIOPS/パフォーマンスをサポートするように構成されました。Dellのソリューションでは、AWS EBSについてシン プロビジョニングとシック プロビジョニングの比率4:1を想定しています。実際のコストは、使用するシン プロビジョニング係数、リージョン、データ変更/スナップショットレート、容量、使用するストレージとインスタンスのタイプ、その他の要因によって異なります。